



小学生バドミントン通信

NO.31 2026.08

発行：日本小学生バドミントン連盟 会長 黒川 茂

第34回全国小学生バドミントン選手権大会

(主催：日本協会・日本小学生連盟)

令和7年12月19日～23日／広島県広島市 広島県立総合体育館

【都道府県対抗団体戦：男子の部】

優勝 鹿児島県 下永田晟旺・新山 由起・梅田 飛馬
(2回目) 竹之内大和・川崎 亜城・安田 弦太
2位 富山県
3位 埼玉県・愛知県
5位 福岡県・愛媛県・徳島県・石川県

【都道府県対抗団体戦：女子の部】

優勝 愛知県 渡邊世怜菜・長尾 柚希・高日 愛佳
(3回目) 平田 花子・田中 倫奈・宮下 蒼夏
2位 埼玉県
3位 香川県・岐阜県
5位 愛媛県・富山県・静岡県・徳島県

【6年生男子シングルス】

優勝 下永田晟旺 (鹿児島県・RKR)
2位 古泉 佑翔 (福岡県・岡垣ジュニア)
3位 高橋 慎吾 (東京都・池上ジュニア)
神長 旺征 (愛知県・豊橋ジュニア)

【5年生男子シングルス】

優勝 松本 琉森 (東京都・ワイズワン)
2位 原 空佑 (岐阜県・垂井JSC)
3位 富永 蒼 (長崎県・Axis)
川崎 亜城 (鹿児島県・RKR)

【4年生以下男子シングルス】

優勝 小澤 斗葵 (三重県・美羽団ジュニア)
2位 福美 翔琉 (千葉県・流山ジュニア)
3位 張 宇 (埼玉県・LINKS)
伊田 証 (京都府・OMSBC)

【6年生男子ダブルス】

優勝 鈴木 瑛大・田井 毅 (石川県・shinshin)
2位 十河 侑聖・平沼 聖和 (北海道・東光小少年団)
3位 四方 晴仁・藤澤 蒼真 (香川県・フューチャー)
竹ノ内大和・梅田 飛馬 (鹿児島県・RKR)

【5年生男子ダブルス】

優勝 山本 創士・藤野 想生 (福岡県・岡垣ジュニア)
2位 寺島 優杜・落合 瑛悠 (福岡県・ネィパーキッズ)
3位 石田 季成・別森 豪 (富山県・新湊カモンSC)
太田 結斗・西澤 紳 (長野県・ミンビーバーサー)

【4年生以下男子ダブルス】

優勝 中村 勇人・遠藤 颯人 (千葉県・流山ジュニア)
2位 佐藤 絆俐・佐藤 結俐 (神奈川県・Selfish)
3位 長浜 旭大・前山 剛輝 (佐賀県・多久スポーツピア)
八木 勘亮・山岸 優斗 (静岡県・広幡バドキッズ)

【6年生女子シングルス】

優勝 渡邊世怜菜 (愛知県・大里東ジュニア)
2位 藤城 百蘭 (東京都・ワイズワン)
3位 苅田 未衣 (愛媛県・西宮JBC)
古賀 海奈 (神奈川県・Selfish)

【5年生女子シングルス】

優勝 辻野 心 (奈良県・六条ジュニア)
2位 宮下 蒼夏 (愛知県・SGUジュニア)
3位 木城 悠 (茨城県・あけチャレ)
田中 花和 (愛知県・NOCK)

【4年生以下女子シングルス】

優勝 小倉 葵依 (福岡県・岡垣ジュニア)
2位 光武 佑香 (鹿児島県・ARES)
3位 小玉 彩愛 (東京都・ワイズワン)
山本 茜 (宮城県・UNAID宮崎)

【6年生女子ダブルス】

優勝 豊田 芽生・黒田 夢夏 (富山県・JBCふちゅう)
2位 高橋 麗・秋庭 心虹 (埼玉県・志木ジュニア)
3位 平田 花子・田中 倫奈 (愛知県・Winwin)
石丸 杏・土居 美優 (香川県・香川スクール)

【5年生女子ダブルス】

優勝 中川 桜空・若松 花和 (埼玉県・三郷ダックス)
2位 島崎 詩花・曾根 世菜 (神奈川県・Selfish)
3位 山口 真央・津田 有彩 (埼玉県・鶴ヶ島)
原 美咲・馬橋 美玖 (埼玉県・鶴ヶ島)

【4年生以下女子ダブルス】

優勝 久保 唯夏・北島 美紅 (東京都・青梅ジュニア)
2位 浅見美羽絆・原田 紗羽 (埼玉県・鶴ヶ島)
3位 坂本菜乃羽・長原 乃愛 (石川県・津幡ジュニア)
佐藤菜々夏・劉 榛子 (千葉県・高洲ホープス)



全国小学生バドミントン選手権

6年男子シングルス優勝

鹿児島県 RKR 下永田 晟 旺



僕は、今回の全小で目標としていた3連覇を達成することが出来ました。

小学4年生の優勝から決めていた3連覇という目標を達成することが出来て、とても嬉しかったです。

僕がバドミントンをはじめたきっかけは保育園の時からしていた極真空手

で目標としての全国大会を優勝することができ、その直後コロナが大流行し練習が何も出来なくなりました。そこで僕は違うスポーツに転向しようと考え友達の勧めでバドミントンをするようになりました。チームに入り最初は楽しくて仕方なかったバドミントンが練習がきつく練習に行きたくないという気持ちになる自分がいました。でも練習を休むとか適当に練習するということはしませんでした。僕にはバドミントンをはじめた最初の頃から夢があったからです。

○オリンピックで金メダルを獲る

○桃田賢斗選手に会う

その2つが僕がバドミントンをはじめた時からの夢です。

小学1年生ではじめて出た試合では2回戦で負けてしまいとても悔しかったのを覚えてます。日々の練習に励み全国大会で優勝することが4年生のとき出来ました。その時は自分でも僕なら絶対優勝できるという自信がありました。

全国大会という大舞台で優勝することが出来てとても嬉しかったです。この時に全小3連覇という目標が出来ました。

5年生のABC大会では、3回戦負けをしてしまいそのあとの全小では2連覇へのプレッシャーがありとても緊張しましたが優勝することが出来てホッとしたのを覚えてます。

3連覇に向けてまた一歩近づけた安心感もありましたがまた1年頑張ろうという気持ちが大きかったです。

6年生のABC大会を優勝することができ残りは全小での優勝のみです。

最後の全国大会、僕は決勝戦の前日は緊張でなかなか眠れなかったです。緊張と不安とても嫌な気持ちになってましたが、両親から「最後の全国大会楽しみなさい」「自分を信じなさい」と言ってくれて僕は最後まで諦めずに試合をすることが出来ました。

3連覇を達成するところが出来て僕はとても嬉しかったです。バドミントンをここまで頑張れる環境を作ってくれ支えてくれたコーチや厳しくそして優しい両親たくさん応援してくれたチームメイトに感謝の気持ちでいっぱいです。

今年から親元を離れての生活になり今までよりもっと大変になると思いますが中学ではもっともっと強なれるように頑張りたいです。

そして今まで支えてくれた人達に恩返しのできたらいいなと思います。

6年女子シングルス優勝

愛知県 大里東ジュニア 渡 邊 世 伶 菜



私は、今回の全国大会で2度目の優勝をすることができました。小学校最後の大会は優勝したいと思っていたので、すごくうれしかったです。

小学1年生の時にお兄ちゃんたちの練習についていった時に友達になっ

た藤城選手と「全国大会の決勝でやろう!」と約束したけど、これまで公式戦では途中で対戦したり、オープン戦ではいつも私が決勝までいけずに途中で負けてしまったりして、6年間で決勝で対戦することができませんでした。夏のABCは3位だったので、小学生最後大会の全小では、決勝で藤城選手と試合したい。絶対に優勝したいと思っていました。

夏のABCの大会が終わってから、長東監督やコーチからいわれていた、ミスの多さやフィジカルの弱さを強化するために、今まであまりやっていなかったラリー練習をたくさんやりました。お兄ちゃんやお姉ちゃんも練習のオフの日にはラリー練習の相手をしてくれました。最初はうまくできなかったり、きつすぎてイライラしたりすることもあったけど、大会が近づくにつれて、だんだんコートに入れることができるようになったり、動けるようになってきました。

大会が始まって、団体戦の初戦はミスが多くてうまくいわずに、なかなか立て直せなかったけれど、だんだん体が思うように動き始めて、2日目、3日目とよくなりました。3日目に勝ち残れた時は、最終日の試合がとても楽しみで、優勝したいと思って当日をむかえました。そして、決勝で藤城選手と対戦できることが決まった時は、思っきりやろうと思って決勝戦にのぞみました。

私は小さい時から、大里東ジュニアの長東監督やコーチ、愛知県の強化練習会や遠征でいろいろなコーチや保護者の人たちに教えてもらったり、チームメイトや保護者の人たちに練習できるようにたくさんサポートしてもらって来ました。トレーニングはきつけれど、大里東ジュニアのみんなで作ると頑張れました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

6年間で友達やライバルが全国にたくさん出来て、いつも目標にする友達たちを追いかけてチャレンジして、とても楽しいです。来年からは家を離れてバドミントンをすることを決めました。大きくなった時にオリンピックで1位になれるようにこれからもがんばります。



日本小学生バドミントン連盟 強化部の事業報告(海外派遣事業)

中国上海遠征(2026ヨネックス長江青少年招待大会)

期 日	令和8年3月9日～16日
場 所	中国上海
団 長	大堀 麻紀(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部長)
コーチ	米本 佳代(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部員) 峰 郁美(日本小学生バドミントン連盟 選手強化部員) 中口 竜郎(日本バドミントン協会U13コーチ)
選 手	松木 琉森・原 空佑・富永 碧・川崎 亜城・岡部 大和・野村 魁星・藤野 想生 山本 創士・小澤 斗葵・福美 翔琉・辻野 心・宮下 蒼夏・木城 悠・田中 花和 儲 茜・野口 紗愛・北岡 咲希・中川 桜空・若松 花和・小倉 葵依・光武 佑香

本遠征は、上海バドミントン協会から招待を受け実現したもので、上海代表選手や上海近郊都市の代表選手など総勢100名を超える選手で覇権を争いました。日本からは4・5年生児童(2006年3月時点)21名・スタッフ4名で参加してまいりました。

会場となったヨネックスバドミントン専用ホールには、すべてコートマットが敷き詰められており、経験の少ない選手たちは高揚感とともに日本代表としての誇りを改めて実感することができたと思います。

さて、今大会はABCのグループ(A:12歳、B:11歳、C:10歳)に分かれシングルス・ダブルスともに予選リーグが行われ、その後決勝トーナメント(順位決定トーナメント)形式で行われました。日本選手はA・Bの2グループに出場し、Aグループでは、男子シングルスで日本選手同士の決勝となり、優勝:松木選手、準優勝:原選手となりました。女子シングルスでは辻野選手が3位。女子ダブルスでは準優勝:辻野/宮下ペア、3位:野口/儲ペアとなりました。Bグループでは、女子シングルスで儲選手が優勝、小倉選手が準優勝と頑張りを見せてくれました。

本大会において、日本選手と中国選手の間には、いくつ

かの特徴の違いが見られました。中国選手は、スマッシュレシーブの反応およびタッチの速さに優れていて、ネット前のバリエーションも豊富なため、守備から攻撃への切り替えが非常にスムーズでした。一方日本選手は、粘り強さやラリー力では高いスキルを有するものの、決定打不足は否めないと感じました。現時点での日本選手の課題やさらには中国選手から見習う点等多々ありますが、ジュニアナショナルチームとも情報を共有しながら今後の選手強化に努めてまいりたいと思います。余談になりますが、コートマナーや立ち居振る舞い等では日本人らしさをしっかり継承してくれているという実感がありました。選手たちには今後も日本人としての誇りを胸に、「心技体智」を兼ね備えたトッププレーヤーを目指し邁進していただきたいと思います。

最後になりますが、ヨネックス株式会社・ヨネックススポーツ振興財団をはじめ、公益財団法人日本バドミントン協会、日本小学生バドミントン連盟等、多くの方々のおかげで選手達は有意義な経験をすることができました。今後さらにレベルアップし、将来の日本を背負っていつけることを期待しています。私たち指導者も全力でサポートしてまいる所存です。



令和7年度の賛助会員としてご協力をいただいた皆さんです。

皆さんからいただいた賛助金は、日本小学生連盟の運営や各ブロックで実施する普及・強化事業への補助などに使わせていただきます。

(敬称略)

熊谷 敏夫/西山 幸子/下野 和義/松原 卓也/小松 正直(2口)/宇野 千代美/大木 翼/池田 忠広/鷹松 大樹/南空知協会/東ジュニアクラブ/南幌少年団/岩見沢JUNIOR/刈田ジュニア/飛翔会/志文JBC/苫小牧ジュニアB.C./苫小牧リトル(2口)/貫気別少年団/苫小牧エールJBC/室蘭高砂JBC/港南飛翔Jr.クラブ/水元地区スポーツ少年団/壮瞥ジュニアクラブ/七飯ジュニアクラブ/稚内しおみクラブ/鷹栖北野少年団/東神楽ジュニア/東光少年団/近文少年団/旭川近二/東栄少年団/釧根地区協会/遠軽少年団/斜里ジュニアクラブ/豊住少年団/北見市少年団/網走ジュニアスポーツ少年団/紋別Sparkle/知床ウトロジュニア/紋別少年団/清水ジュニア/幕別ジュニア/Flap十勝(2口)/帯広栄少年団/鈴蘭少年団/豊成JBC/北栄JBC/芽室町少年団/K-style/中札内少年団【青森】青森県小学生連盟【岩手】都南ジュニア フューチャーズ/岩手県小学生連盟【秋田】秋田県小学生連盟(5口)【山形】山形県小学生連盟(10口)/安部 俊之【福島】福島県小学生連盟(10口)【茨城】茨城県小学生連盟(5口)【栃木】栃木県小学生連盟(3口)/小山ジュニアクラブ/築瀬はねまる/宇都宮ジュニア/那須塩原ジュニアスクール/五代【群馬】篠田 一裕/群馬県小学生連盟(3口)【埼玉】能登 則男(3口)/藤井 浩一/シャトラーズスポーツ少年団/イーストフレンズスポーツ少年団/鶴ヶ島Angels/蓮田サウスシャトラーズ/出羽バドミントンジュニアクラブ/上尾ジュニアクラブ/春日部白翔/志木ジュニアクラブ/鳩ヶ谷ウイングス(2口)/じゃぱンダジュニア/Final Fiash/久喜ABC/川越ジュニア/アローズ熊谷【千葉】小山 義夫(3口)【東京】上田 敏之【神奈川】神奈川県小学生連盟(5口)【山梨】山梨県小学生連盟【新潟】新潟県小学生連盟(2口)/高野 豊/本間 政好/はちみつJr【長野】長野県小学生連盟(2口)【富山】高岡ジュニアクラブ【石川】石川県ジュニア連盟(2口)【福井】Dream J.r/福井県小学生連盟(2口)【静岡】富士山クラブ/伊東ワールドクラブ/西豊田ジュニアクラブ/広幡バドキッズ/島田六合ジュニアクラブ/御殿場ジュニア/沼津ジュニア/岩松ジュニアクラブ/富士中央クラブ/ぼと民/羽球大井川ジュニアクラブ/NSY Fujiクラブ/どんぐりジュニア/藤枝Jrクラブ/湖西リトルバードB.C./SWACジュニア/Team Smile/カラフル/SBCスクール/荒井 威雄/わかばジュニア/吉田ジュニア/駿河クラブ【愛知】たんぽぽB.C/乙川エール/猪子石ジュニアクラブ/T-Jump Jr./ウィスタリアジュニア(2口)/日進ジュニアB.C./水野 芳彦/小西出 聡子/永井 与志夫(3口)/はりあつぷジュニア(9口)/長久手ジュニア/石ヶ瀬スポーツ/名古屋スパー少年団/北山東山クラブ/アドバンスジュニア/中口 直人(6口)/鈴木 由紀江【三重】高橋 克彦/森下 さと子/梅本 洋平/相原 早由里/吉居 有希子/梅谷 武/加藤 洋紀/梅村 一義/南が丘スポーツ少年団/明生Jr./ときわジュニア/笹川ジュニアスポーツ少年団/長太ジュニアクラブ/南が丘スポーツ少年団/高茶屋スポーツ少年団/誠之スポーツ少年団/二見スポーツ少年団/厚生クラブ/明倫スポーツ少年団/南島スポーツ少年団/S&U/玉城スクール/志摩ジュニア/明野Jr.クラブ/東員スポーツ少年団/勢和Jr.クラブ/川越町スポーツ少年団/明スポーツ少年団【岐阜】池田町少年団/垂井JSC/多治見ジュニアクラブ/大垣市中川少年団/大垣安井少年団/Team IMPACT/渡邊 美知成(3口)/大橋 奈麻輝/大垣東少年団/大垣北少年団/福永 正弘(3口)/STAY GOLD/各務原ジュニアクラブ/羽島クラブ/岐南ジュニアBC/大垣静里少年団/神戸町少年団/高山ジュニアクラブ/岐阜市小学生連盟(5口)【京都】京都府小学生連盟(3口)/小國 俊之(2口)/大前 茂(2口)/三古 剛【大阪】大阪府小学生連盟(5口)【奈良】橿原ジュニア(3口)【和歌山】和歌山県小学生連盟(6口)【鳥根】鳥根県ジュニア連盟(3口)【岡山】岡山県小学生連盟(3口)【広島】広島県小学生連盟(2口)【山口】山口県小学生連盟(4口)【香川】白浜 義次/庵治フレッシュJrスポーツ少年団/綾川スピリッツジュニアクラブ/飯野スポーツ少年団/太田スポーツ少年団/香川スクール/木太南スポーツ少年団/鬼無ジュニア/国分寺スポーツ少年団/三本松ジュニアクラブ/志度ジュニアクラブ/白鳥ジュニアクラブスポーツ少年団/中央スポーツ少年団/三観ジュニアクラブ/弦打スポーツ少年団/ハートJBC/古高松スクール/丸亀クラブジュニア/丸亀南ジュニアクラブ/三豊ジュニアスポーツ少年団/屋島スポーツ少年団/そごうバドジュニア/さぬきJBC/川島ジュニアクラブ/フューチャー/リンクススポーツラボ/土庄クラブ/大見スポーツ少年団【徳島】内町ジュニアクラブ/藍住エンジェルススポーツ少年団/助任ジュニアクラブ/小松島ジュニア/林崎ジュニアクラブ/北島Bambiクラブ/福島ラビットクラブ/加茂名ジュニアクラブ/八万ジュニアスクール/穴吹HAPPINESS/富田ジュニアクラブ/穴喰ジュニアクラブ/牟岐羽球【愛媛】西条JBC/TOBEクレッシェンド/村上 明子/愛媛県小学生連盟(10口)【高知】高知県小学生連盟(3口)/大石 将敏/山脇 富美【福岡】福岡県小学生連盟(3口)【熊本】熊本県協会小学部会(5口)/八代ジュニアクラブ

※令和8年度も引き続き「賛助会員(1口3,000円)」を募集しています。賛助会の申込み及び会費の振込みは下記へお願いします。

【新規の場合「申込書」送付先】〒503-0971 岐阜県大垣市南一色町478-1 大橋 奈麻輝 宛

【会費の振込先】継続・新規とも下記の口座へお願いします。

郵便振替口座 「00870-3-88151 日本小学生バドミントン連盟」

* 通信欄にクラブ名・代表者名あるいは個人氏名をご記入ください。

* ゆうちょダイレクト、赤色の振込用紙(郵便局振込機械)の活用が便利です。

日本小学生バドミントン連盟 令和7・8年度役員 (令和7年5月31日現在)

名誉会長: 靱井勝人

会長: 黒川 茂

副会長: 能登則男 中口直人

監事: 白浜義次 福永正弘

理事長: 下野和義

副理事長: 上田敏之

常任理事: 池田忠広 大橋奈麻輝 大堀麻紀

坂東陽月 松原卓也

荻野三穂(関東) 吉浦健二郎(九州)

理事

小松正直 西山幸子 (北海道)

吉田 薫 (東北) 長丸茂人 (北信越)

小西出聡子(東海) 河村美香 (近畿)

松本哲也 (中国) 磯村知奈美(四国)

岡橋佳輝 (若葉カップ担当)

松永昌範 (競技部)

篠田一裕 (会計)



日本小学生バドミントン連盟 事務局

〒068-0013 北海道岩見沢市東町1条8丁目1363-24 池田忠広 気付

TEL・FAX: 0126-20-0833 携帯: 090-1528-8940

<https://www.syoubad.jp> E-mail: info@syoubad.jp